

# 2022年度 物流技術管理士補 資格認定コース

後援：経済産業省・国土交通省

## 物流技術管理士補資格認定コースについて

物流技術管理士補資格認定コースは、実務で物流合理化策を立案する際に必要となる実践力の基礎の習得を目的とした教育研修プログラムです。

ロジスティクスの基礎知識を既に習得された方を対象として、習得した知識を活用して物流改革における様々な問題解決案を検討するプログラムとなっております。

これまでに全国で2,500名以上の方が「物流技術管理士補」の資格を取得され、各業界で活躍されています。

## 本コースの特色

- ◆ 実践的なグループ演習を中心とした、受講者参加型のプログラムです。
- ◆ 様々な知識・知見・経験をもったメンバーとのグループ演習を通して、新たな視点や取り組みのヒントを得ることができます。
- ◆ 本コースを修了(※1)された方には、公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会より「物流技術管理士補」(※2)の資格を授与いたします。

※1:受講前の課題提出および本コースの2日間の出席が必要です。

※2:「物流技術管理士補」資格取得者は、「物流技術管理士資格認定講座」および「国際物流管理士資格認定講座」を、優待料金にて受講いただけます。

## 2022年度 物流技術管理士補資格認定コース 開催日程

オンライン開催①

2022年10月4日(火)～5日(水)

オンライン開催②

2023年2月15日(水)～16日(木)

# 物流技術管理士補資格認定コースの受講対象

物流技術管理士補資格認定コースの受講には、以下のいずれかの条件を満たす必要があります。

- ◆ 産業能率大学「物流の仕事がわかるコース」および「物流技術の基本と改善(旧・物流技術を極めるコース)」両コースの修了者  
※申込時に修了証をメールもしくはFAXで送信してください。
- ◆ 東京海洋大学大学院「食品流通安全管理学」講義における所定単位取得者
- ◆ 流通経済大学流通情報学部ならびに大学院物流情報学研究科における所定単位取得者
- ◆ 中央職業能力開発協会が実施するビジネスキャリア検定「ロジスティクス管理」または「ロジスティクス・オペレーション」の2級もしくは3級の合格者かつ、企業等での実務経験を有する方  
※申込時に合格証をメールもしくはFAXで送信してください。
- ◆ 日本ロジスティクスシステム協会が実施する「ロジスティクス基礎講座」修了者

## 2021年度 資格取得者所属企業一覧

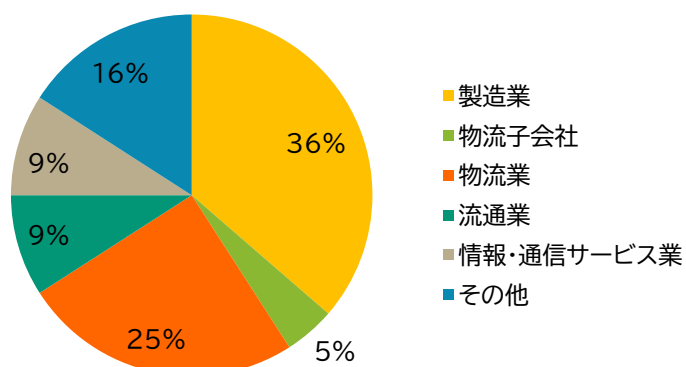
※社名五十音順 原則として資格取得時の社名を掲載しています。

(株)イシダ	住友商事マシネックス(株)	野村不動産(株)
臼杵運送(株)	星和電機(株)	(株)PFU
NX商事(株)	TIS(株)	(株)日立ハイテクフィールディング
(株)オーナミ	(株)DNPロジスティクス	福松屋運送(株)
(株)クレハ	ティーライフ(株)	富士通(株)
(株)ゴーリキ	(株)ティスコ運輸	芙蓉総合リース(株)
(株)コマースロボティクス	東京新宿ベジフル(株)	(株)マキシコー
(株)サードウェーブソリューションズ	東レコーテックス(株)	三菱ガス化学(株)
札幌自動車運輸(株)	(株)永谷園	三菱重工業(株)
(株)サトー	西日本鉄道(株)	ミヨシ油脂(株)
三栄工業(株)	日通NECロジスティクス(株)	ヤマザキビスケット(株)
三桜工業(株)	学校法人日通学園 流通経済大学	(株)ヤマハコーポレートサービス
山九(株)	日本車輛製造(株)	(株)ユニエツクスNCT
(株)J-オイルミルズ	日本郵便(株)	ワム・システム・デザイン(株)
十和運送(株)	ニュースターライン(株)	

## 2021年度 受講者データ

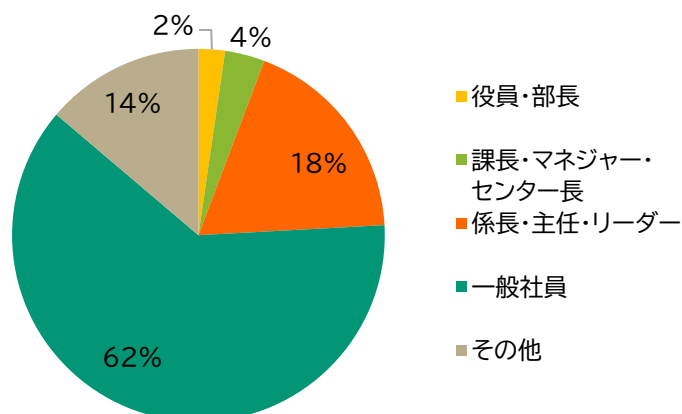
業種構成

※受講企業44社の内訳



役職構成

※受講者87名の内訳



# 2022年度 物流技術管理士補資格認定コース プログラム

## ◆ 事前課題

物流・ロジスティクスの変遷や取り巻く環境の変化に関する文献を読み、その内容をもとにレポートを作成していただきます(2,000字程度)。

## ◆ 講義スケジュール

	時間	内容
1日目	9:30~9:35	・受講オリエンテーション
	9:35~10:00	<b>【解説】</b> ・ロジスティクスの重要性と取り巻く環境 ・演習内容(ケーススタディ)の説明 実際の企業事例をベースとしたケースに基づき、中期経営計画における物流見直しのプロジェクトメンバーの一員として、物流改革の実現に向けて「輸配送」・「在庫」・「拠点」・「物流管理と組織体制」の領域に関する問題解決に取り組んでいただきます。
	10:00~17:30	<b>【演習】</b> ・個人演習・グループ演習
2日目	9:30~17:00	<b>【演習】</b> ・グループ演習(1日目の続き) ・演習結果発表・講評・解説
	17:00~17:10	・終講・事務局連絡

※諸事情によりカリキュラム等が変更になる場合があります。

## ◆ 講師:ロジ・ソリューション株式会社

本コースの講義はロジ・ソリューション(株)のコンサルタントの方に担当いただきます。同社はセンコー(株)のコンサルティング部門が独立したコンサルティング・ファームで、様々な業種・多様なテーマに関するコンサルティングを数多く手がけられています。

## 受講者の声

- ◆ 「本コースを受講して、物流業界における問題や実際の状況などを理解することができました。また、改善に向けた対策やリスクへの対策などを検討する上で、この講座の内容が役に立つと考えております。さらに、様々な事業に携わっている方々と交流できたことが、非常に良い経験になりました。」
- ◆ 「演習を中心とした内容のため、物流を改善・改革するための手法を理解しやすく、とてもいいコースであると思いました。また、時間配分も丁度よく、グループ演習ではチームの皆さんと色々な議論が出来ました。」
- ◆ 「ケーススタディでは、まず個人演習で問題点を自身で取り上げた後にグループ演習で分析をすることで、自身にはない他のメンバーの方の考え方を知ることができ、有意義でした。」

### 公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会(JILS)について

ロジスティクスに関する調査研究、普及振興、人材の育成及び指導等を行うことでロジスティクスの生産性を高め、産業の発展に寄与することを目的として1992年に設立されました。  
製造業、流通業、物流企業、物流子会社、情報システム他さまざまな企業により構成、現在900社を超える企業に会員として登録いただいております。  
当協会の事業や会員企業一覧等はホームページをご覧ください。

◆公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 HPアドレス◆

【<http://www1.logistics.or.jp/>】(※検索サイトで「JILS」と検索してください)



# 参加申込規程

## ■オンライン開催でのご受講に際して■

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会(以下「主催者」という)が定める「JILSオンライン研修受講にあたってご了承くださいこと」(URL <https://bit.ly/346E1Ag>)と、以下の事項の内容をお読みいただき、内容についてご理解、ご承諾のうえお申込みください。

- 以下の条件を満たしたPC等をご準備ください。
  - ・Zoomクライアントをインストールしていること。
  - ・マイク、カメラの使用ができること。
  - ・Microsoft Office(Word・Excel・PowerPoint)が使用できること。
- 本セミナーの受講者は申込時に登録した受講者に限定し、1人1台のデバイスでご参加ください。
- 主催者に起因する事由や不測の事態により通信が中断した場合は、録画した本セミナーを期間限定で配信します。
- 受講者に起因する事由により通信が中断した場合は、主催者は責任を負わないものとします。
- 本セミナーの録画、録音、撮影は禁止します。
- 受講者により運営を妨げるおそれのある行為がある場合、対象者の受講を中止させることがあります。

## ■ 受講料 ■

受講料 75,900円 (税込/1名)

## ■ お申込み方法 ■

### WEBの場合

当協会ホームページの本プログラムのページよりお申し込みください。

トップ → 資格講座・セミナー → 資格認定講座 → 物流技術管理士補 資格認定コース

※当協会のホームページは <https://www1.logistics.or.jp/>

または「JILS」で検索してください。

※QRコード読み取り機能のあるスマートフォン等をお持ちの方は  
右記QRコードを読み込みアクセスすることもできます。

※QRコードは画面の傷、汚れ、光の反射等によって読み取れない  
場合があります。

※QRコードは㈱デンソーウェブの登録商標です。



### FAXの場合

参加申込書に必要事項を明記のうえ、FAXにて事務局までお申し込みください。

#### 【所定の修了証書のご提出について】

WEBより申込まれた場合、所定の修了証書をFAXもしくはメール等にて併せてご連絡をお願いいたします

#### 【開催日直前のお申し込みについて】

●開催間近のお申し込みについては、事務局へお問い合わせください。

## ■ 参加定員 ■

60名 ※(オンライン開催①・②とも)

## ■ 受講料お支払い方法 ■

- WEB請求書で請求いたします。
- WEB請求書は原則として参加者のE-mail宛に送付いたします。  
それ以外をご希望の方は、協会への連絡事項欄にご指示ください。
- WEB請求書が届き次第、指定の銀行口座にお振込みください。
- お支払いは、原則として開催前日までをお願いいたします。  
(開催後になる場合は、参加申込書の支払予定日欄に明記してください。)
- 振込手数料はお客様にてご負担願います。

#### 【キャンセル規定】

開催7日前～前々日(開催日を含まず起算)……参加料(消費税を除く)の30%  
開催前日および当日………参加料(原則として消費税を除く)の全額  
※参加申込をキャンセルする場合は事前に問い合わせ先にお申し出ください。

## ■ お問い合わせ先 ■

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 業務管理部  
東京都港区海岸1-15-1 スズエベイディウム3階  
E-mail: [shien@logistics.or.jp](mailto:shien@logistics.or.jp)

## ● 2022年度 物流技術管理士補資格認定コース 受講申込書 ● 申込FAX:(03)3436-3190

※参加を希望される開催日程に○をご記入ください。

オンライン①:2022年10月4日(火)～5日(水)		オンライン②:2023年2月15日(水)～16日(木)	
フリガナ 会社・事業所名	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 会員外	※支払予定日(開催後になる場合はご記入をお願いいたします) 月 日 支払予定	
フリガナ 派遣責任者	所属・役職名		
勤務先住所 〒 -	T E L: - - F A X: - - E-mail:		
フリガナ 受講者1	所属・役職名		
勤務先住所 〒 -	T E L: - - F A X: - - E-mail:		
<input type="checkbox"/> 産業能率大学通信教育修了 ※修了証を申込書と一緒に送信してください。 <input type="checkbox"/> ロジスティクス基礎講座( 年 月 第 期修了)	<input type="checkbox"/> ビジネスキャリア検定合格者 ※合格証を申込書と一緒に送信してください。		
フリガナ 受講者2	所属・役職名		
勤務先住所 〒 -	T E L: - - F A X: - - E-mail:		
<input type="checkbox"/> 産業能率大学通信教育修了 ※修了証を申込書と一緒に送信してください。 <input type="checkbox"/> ロジスティクス基礎講座( 年 月 第 期修了)	<input type="checkbox"/> ビジネスキャリア検定合格者 ※合格証を申込書と一緒に送信してください。		
受講者人数・受講料合計	※E-mailを必ずご記入ください。Zoomへのログインや事務局からの連絡のお受け取りが可能なメールアドレスのご記入をお願いいたします。 ※請求書は原則として派遣責任者様宛となります。請求先変更のご希望等は「協会への連絡事項」欄へご記入ください。		
名	円		

協会への連絡事項	受付日	請求日	請求No

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では個人情報の保護に努めております。詳細は当協会のプライバシーポリシー(<https://www1.logistics.or.jp/privacy.html>)をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本発表会に関する確認・連絡・参加者名簿の作成および当協会主催ならびに関連催し物のご案内にお送りする際に利用させていただきます。